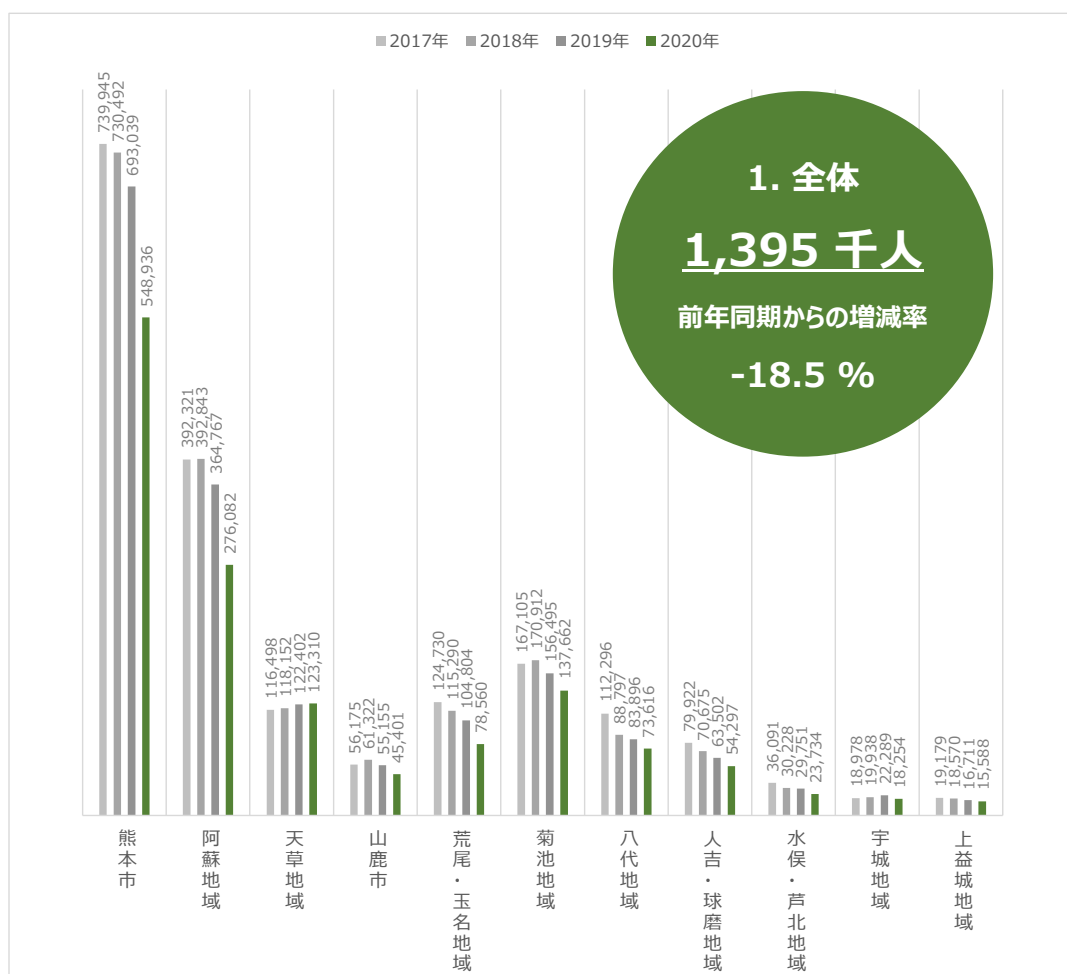


2020年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

1. 延べ宿泊者数（全体）

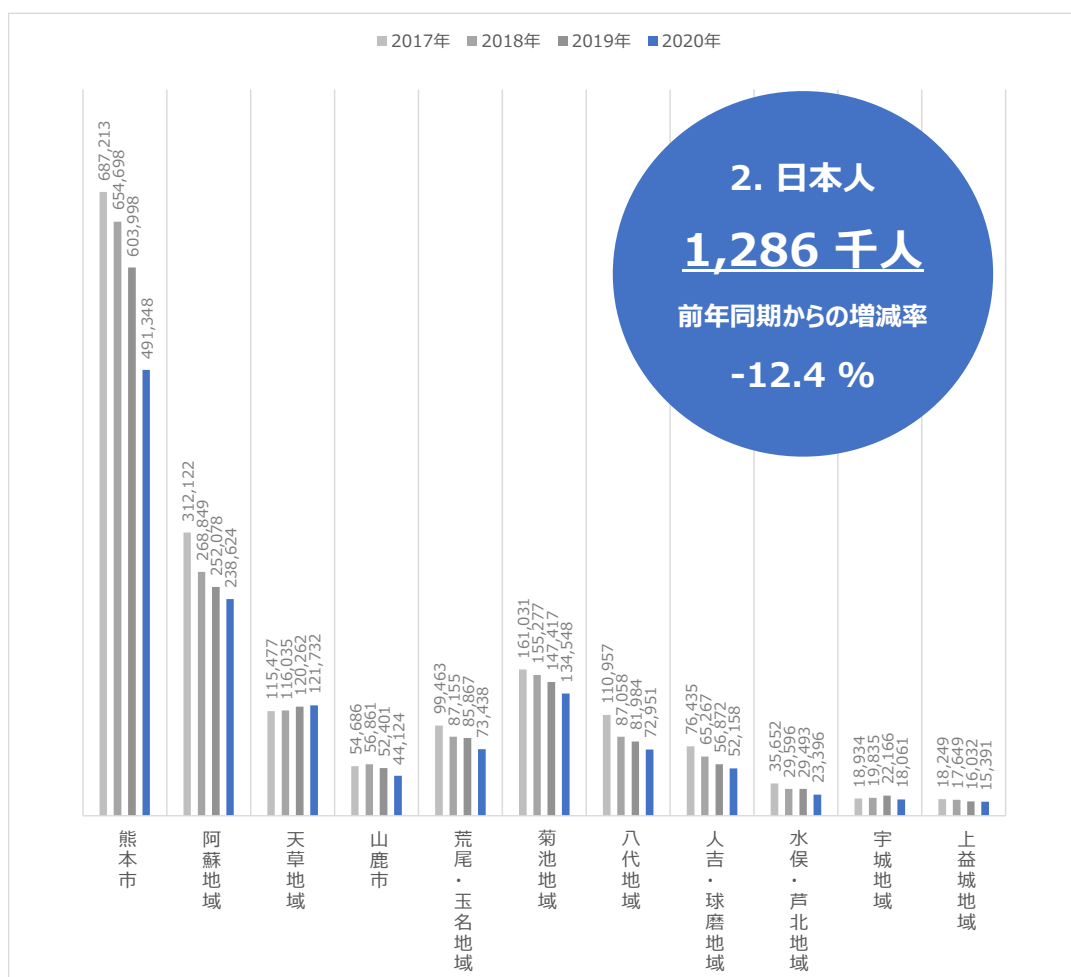
地域	4年推移				前年比	
	2017年	2018年	2019年	2020年	増減数	増減率
熊本県全体	1,863,240	1,817,220	1,712,810	1,395,440	-317,370	-18.5 %
熊本市	739,945	730,492	693,039	548,936	-144,103	-20.8 %
阿蘇地域	392,321	392,843	364,767	276,082	-88,685	-24.3 %
天草地域	116,498	118,152	122,402	123,310	908	+0.7 %
山鹿市	56,175	61,322	55,155	45,401	-9,754	-17.7 %
荒尾・玉名地域	124,730	115,290	104,804	78,560	-26,244	-25.0 %
菊池地域	167,105	170,912	156,495	137,662	-18,833	-12.0 %
八代地域	112,296	88,797	83,896	73,616	-10,280	-12.3 %
人吉・球磨地域	79,922	70,675	63,502	54,297	-9,205	-14.5 %
水俣・芦北地域	36,091	30,228	29,751	23,734	-6,017	-20.2 %
宇城地域	18,978	19,938	22,289	18,254	-4,035	-18.1 %
上益城地域	19,179	18,570	16,711	15,588	-1,123	-6.7 %



2020年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

2. 日本人延べ宿泊者数

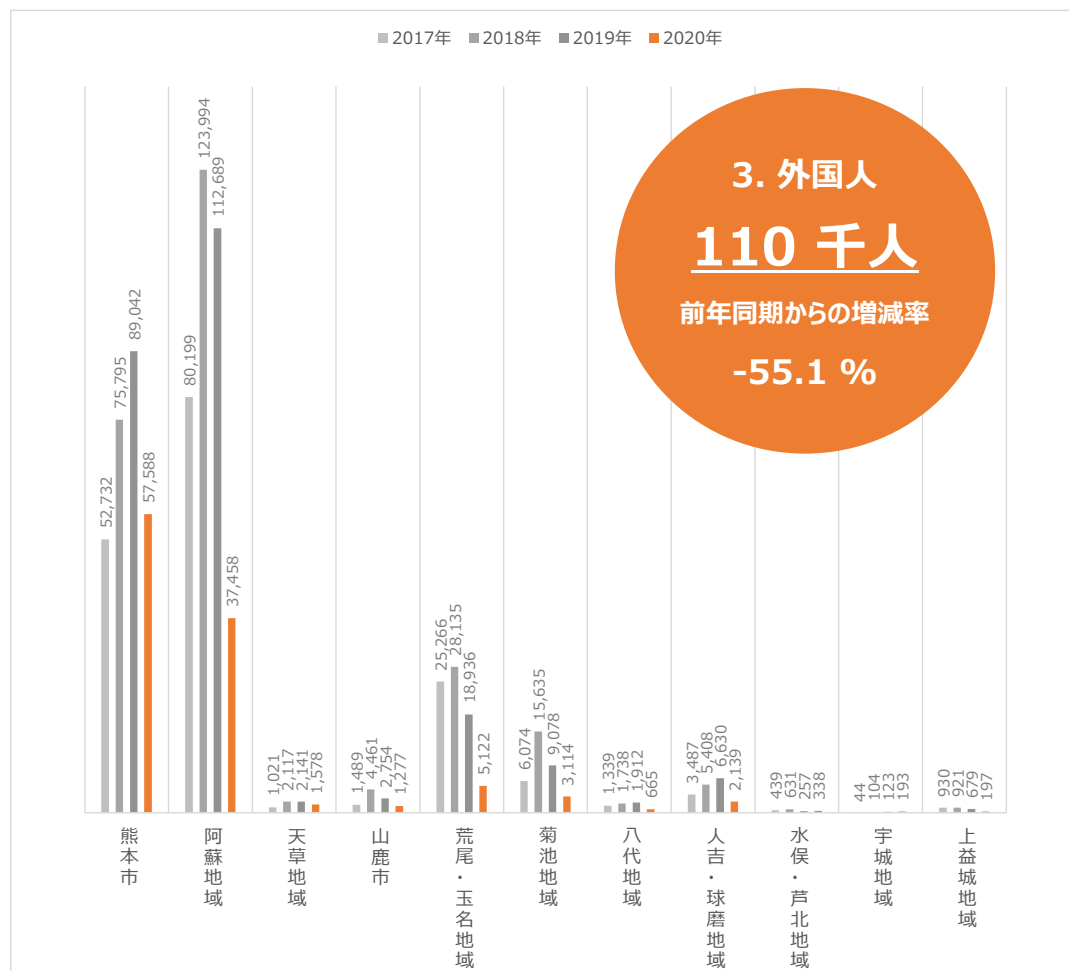
地域	4年推移				前年比	
	2017年	2018年	2019年	2020年	増減数	増減率
熊本県全体	1,690,220	1,558,280	1,468,569	1,285,771	-182,798	-12.4 %
熊本市	687,213	654,698	603,998	491,348	-112,650	-18.7 %
阿蘇地域	312,122	268,849	252,078	238,624	-13,454	-5.3 %
天草地域	115,477	116,035	120,262	121,732	1,470	+1.2 %
山鹿市	54,686	56,861	52,401	44,124	-8,277	-15.8 %
荒尾・玉名地域	99,463	87,155	85,867	73,438	-12,429	-14.5 %
菊池地域	161,031	155,277	147,417	134,548	-12,869	-8.7 %
八代地域	110,957	87,058	81,984	72,951	-9,033	-11.0 %
人吉・球磨地域	76,435	65,267	56,872	52,158	-4,714	-8.3 %
水俣・芦北地域	35,652	29,596	29,493	23,396	-6,097	-20.7 %
宇城地域	18,934	19,835	22,166	18,061	-4,105	-18.5 %
上益城地域	18,249	17,649	16,032	15,391	-641	-4.0 %



2020年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

3. 外国人延べ宿泊者数

地域	4年推移				前年比	
	2017年	2018年	2019年	2020年	増減数	増減率
熊本県全体	173,020	258,940	244,241	109,669	-134,572	-55.1 %
熊本市	52,732	75,795	89,042	57,588	-31,454	-35.3 %
阿蘇地域	80,199	123,994	112,689	37,458	-75,231	-66.8 %
天草地域	1,021	2,117	2,141	1,578	-563	-26.3 %
山鹿市	1,489	4,461	2,754	1,277	-1,477	-53.6 %
荒尾・玉名地域	25,266	28,135	18,936	5,122	-13,814	-73.0 %
菊池地域	6,074	15,635	9,078	3,114	-5,964	-65.7 %
八代地域	1,339	1,738	1,912	665	-1,247	-65.2 %
人吉・球磨地域	3,487	5,408	6,630	2,139	-4,491	-67.7 %
水俣・芦北地域	439	631	257	338	81	+31.3 %
宇城地域	44	104	123	193	70	+57.4 %
上益城地域	930	921	679	197	-482	-71.0 %



2020年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

< 11地域：市町村の区分と調査実施状況 >

2020年1Qの宿泊旅行統計調査（観光庁）における熊本県内11地域の調査実施状況は以下の通りです。

地域	市町村	調査年月	調査対象施設数	有効回答数	有効回答率
00.熊本県全体	県内全市町村	2020年1月	1,064 施設	256 施設	24.1%
		2020年2月	1,064 施設	266 施設	25.0%
		2020年3月	1,064 施設	269 施設	25.3%
01.熊本市	熊本市	2020年1月	147 施設	55 施設	37.4%
		2020年2月	147 施設	56 施設	38.1%
		2020年3月	147 施設	58 施設	39.5%
02.阿蘇地域	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村	2020年1月	285 施設	59 施設	20.7%
		2020年2月	285 施設	60 施設	21.1%
		2020年3月	285 施設	55 施設	19.3%
03.天草地域	天草市、上天草市、苓北町	2020年1月	252 施設	51 施設	20.2%
		2020年2月	252 施設	59 施設	23.4%
		2020年3月	252 施設	57 施設	22.6%
04.山鹿市	山鹿市	2020年1月	42 施設	16 施設	38.1%
		2020年2月	42 施設	14 施設	33.3%
		2020年3月	42 施設	12 施設	28.6%
05.荒尾・玉名地域	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町	2020年1月	34 施設	15 施設	44.1%
		2020年2月	34 施設	11 施設	32.4%
		2020年3月	34 施設	15 施設	44.1%
06.菊池地域	菊池市、合志市、大津町、菊陽町	2020年1月	47 施設	15 施設	31.9%
		2020年2月	47 施設	17 施設	36.2%
		2020年3月	47 施設	20 施設	42.6%
07.八代地域	八代市、氷川町	2020年1月	53 施設	9 施設	17.0%
		2020年2月	53 施設	9 施設	17.0%
		2020年3月	53 施設	9 施設	17.0%
08.人吉・球磨地域	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村	2020年1月	121 施設	21 施設	17.4%
		2020年2月	121 施設	24 施設	19.8%
		2020年3月	121 施設	26 施設	21.5%
09.水俣・芦北地域	水俣市、芦北町、津奈木町	2020年1月	32 施設	10 施設	31.3%
		2020年2月	32 施設	10 施設	31.3%
		2020年3月	32 施設	10 施設	31.3%
10.宇城地域	宇土市、宇城市、美里町	2020年1月	20 施設	2 施設	10.0%
		2020年2月	20 施設	2 施設	10.0%
		2020年3月	20 施設	2 施設	10.0%
10.宇城地域	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町	2020年1月	31 施設	3 施設	9.7%
		2020年2月	31 施設	4 施設	12.9%
		2020年3月	31 施設	5 施設	16.1%

熊本県宿泊旅行統計調査について

1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。

- (1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2017～2019年は確定値、2020年は速報値を採用
- (2) 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
- (3) 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの
- (4) 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの

2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。

3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。

- (1) 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
- (2) 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など